

気候変動にも 耐えうる 21世紀の 農業技術とは？



立命館グローバル・イノベーション研究機構[R-GIRO] シンポジウム

主催 立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO) 共催 文部科学省 私立大学研究ブランディング事業

後援 近畿農政局、近畿経済産業局、滋賀県、京都府、草津市、滋賀銀行、関西経済同友会、関西経済連合会、京都高度技術研究所、滋賀県産業支援プラザ、中小機構、近畿本部、立命館科学技術振興会

2019
6/28
金曜日

時間 14:00-17:35
(懇親会 17:40-18:40)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
立命館大学ローム記念館5階 大会議室

参加費 無料

立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)は、2008年の設立以来「21世紀の持続可能で豊かな社会の構築」に向けて、自然科学と人文社会科学を融合した研究活動を開発し、その成果を広く世界に発信しております。

世界人口の増加や地球温暖化などの気候変動が生じているなか、食やエネルギーの安定の確保は、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)においても重要視される、世界的課題となっています。R-GIRO「90億人時代に向けた気候変動対応型農業の基盤創生」プロジェクトでは、この課題に対して、植物科学や応用微生物学、植物情報学をはじめとする学の融合による、新技術開発や次世代アグリバイオ技術の創生に取り組んでいます。

今回のシンポジウムでは、「気候変動にも耐えうる21世紀の農業技術とは？」をテーマに、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 上級研究員 小松晃 氏を基調講演にお招きし、農作物のゲノム編集を巡る最新動向をご紹介します。「『21世紀の緑の革命』はどうあるべきか？」について、ご来場の皆様と共に議論したいと考えております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



仲谷善雄
立命館大学長
立命館グローバル・イノベーション研究機構長

参加お申込み

Webまたはメールにて
お申し込みください。

Web申込

<http://bit.ly/rgiro190628>



メール申込

r-giro@st.ritsumei.ac.jp

(氏名・所属・メールアドレス・懇親会参加可否 をご記入ください)

立命館グローバル・イノベーション研究機構[R-GIRO] シンポジウム

気候変動にも耐えうる 21世紀の農業技術とは？

6/28 金曜日 14:00-17:35
(懇親会 17:40-18:40)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
立命館大学ローム記念館5階 大会議室

アクセス: JR「南草津駅」より、近江鉄道バス「立命館大学行き」
または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」にて約20分。



14:00 **開会挨拶** 村上正紀 [立命館グローバル・イノベーション研究機構 機構長代理]

14:10 **基調講演**

私たちの、そして世界の食生活を支える品種改良 — 従来の品種改良からゲノム編集まで —

小松晃氏 [国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
生物機能利用研究部門 上級研究員]

15:00 **研究拠点紹介** 三原久明 [立命館大学 生命科学部 教授]

15:10 **話題提供**

植物の成長のしくみと植物の陸上進出

石水毅 [立命館大学 生命科学部 教授]

農耕を可能にした気候変動:現代社会の意外な脆弱性

中川毅 [立命館大学 総合科学技術研究機構 古気候学研究センター長]

植物病原細菌・ウイルスへの新たな挑戦

竹田篤史 [立命館大学 生命科学部 教授]

16:10 **コーヒーブレイク**

16:30 **パネルディスカッション**

「21世紀の緑の革命」はどうあるべきか？

パネリスト: 小松晃氏、石水毅、中川毅、竹田篤史
モデレーター: 三原久明

17:30 **閉会挨拶**

小林紘士 [立命館グローバル・イノベーション研究機構シニアアドバイザー]

17:40 **懇親会** [立命館大学ローム記念館3階 レセプションホール]

